

令和3年第6回定例会一般質問通告事項

12月8日	岡村 隆 議員（公明党・木曜会）	質問方式：一問一答方式
	<p>1 通学路の安全確保について  文部科学省、国土交通省、警察庁による「通学路における合同点検の実施」について</p> <p>(1) 今回の点検の内容について伺う</p> <p>(2) 本年10月をめどに、対策が必要な危険箇所の抽出、対策案の作成、要望までを終えるスケジュールだが、抽出された危険箇所数、スケジュール進捗状況は如何か。本市の「通学路交通安全プログラム」との関連についても伺う</p> <p>(3) まだまだ市内には危険箇所が多いが、日頃から市民の方が「危ない」と感じている箇所を、交通安全プログラムに取り上げて対応して頂くためには、どのような手順を踏む必要があるか</p> <p>(4) 「通学路交通安全プログラム」で上がってきた箇所について、どのような視点をもって優先順位をつけていくか。また、緊急性はあるが予算的に規模が大きい要望の場合、どのような対応となるか</p> <p>2 街路樹の剪定時期について  街路樹が落葉樹の場合、ほぼ一斉に落葉が始まり、清掃が間に合わない場合、落ち葉が道路や歩道に積み重なったりして、スリップしやすい状態となり、車両のタイヤが滑る危険性があり、葉が落ちる前に剪定して欲しいという要望も多くあるが</p> <p>(1) 「落葉の前か後か」といった「剪定の時期」は樹木の成長や健康状態などに影響を及ぼすか。またそれは木の種類によって違いはあるか</p> <p>(2) 本市においては、ほとんどの地域で落葉後に剪定されているという認識をもっているが、実際のところは如何か。剪定時期、方法などについて、市としての基本的な方針があればその理由も含め伺う</p> <p>(3) 落葉前の剪定か、落葉後の剪定か、といった剪定時期の判断にあたって、地元の住民の意向を反映して頂くことは可能か。関連して伐採の要望についてはいかがか</p>	